高田みかん

毎月、まちの話題やまち協の行事などをご紹介します。

2025年４月号

制作：企画広報部会

新たな飛躍を！

高田小学校 ～“自分”が主人公～

第五中学校 ～“自分”の道を～

卒業証書授与式

高田小の卒業式は、桜の開花宣言があった翌日の、３月24日でした。令和６年度に卒業するのは75人です。

式辞の中で上村校長は「今日から新たな物語が始まります。出会うものすべてをエネルギーにできる主人公になってください」と、４月から中学生となる卒業生を励ましました。

３月７日に、五中卒業式が挙行されました。式辞で山口校長は「自分には自分に与えられた道がある」と松下幸之助の言葉を紹介。54名の卒業生へはなむけの言葉を贈りました。

卒業生代表の倉岡君は「励まし合ったみんなと、支えてくれた家族に伝えます。“ありがとう”」と答辞で述べました。

卒業証書の名前は、転校された先生が書入れ。先生から一人ひとりに証書が授与されました。演壇前で合唱したあと、保護者・下級生を前にして各人が“よびかけ”。感動の余韻のなか閉式となりました。

高田コミセンまつり

３月８日に開催。五中吹奏楽部のオープニングを含め舞台発表が８組。ブース出展が３組で、来場者にはポップコーンや綿菓子などが無料配布されまた。幅広い年齢層と演目にたくさんの人が参加し、抽選会の盛り上りをもって閉会となりました。

編集後記

桜の季節になると感じることがあります。それは、暖かくなってくることです。学校や会社からの卒業、進学や就職と、今までいくつもの環境が大きく変わっていくのだろうなぁと思います。

戦いなければならない人が多いこと。でも、希望や夢を持って挑戦し、その苦労も糧になるとすばらしい環境が日々を過ごしていけるように思います。未来の栄養になるように頑張って過ごしていきましょうね。

（敏）

3/9 高岳登山

老若男女の22人が登頂

冷涼ながら春の暖かな日差しとなったこの日。親子、友人、夫婦など多様な参加となりました。

最高齢はスーパーボランティアの田中さんの85歳。みなさん、それぞれのペースで登頂。西に広がる眺望を楽しみました。